

平成30年度予算経常的経費の収支見通し

● 経常的歳入

(単位：千円)

項目	平成29年度 当初予算額	平成30年度 見込額	増減額
市税	17,203,828	17,009,000	-194,828
各種交付金など	2,767,000	2,556,000	-211,000
地方交付税	2,978,000	3,017,000	39,000
国・県支出金	7,174,376	7,580,000	405,624
その他	2,750,287	2,666,000	-84,287
臨時財政対策債	1,855,000	2,164,000	309,000
経常的歳入合計①	34,728,491	34,992,000	263,509

市税は、納税義務者の所得の減少や地価の下落などにより減、各種交付金のうち地方消費税交付金は平成28年度の交付状況から減、地方交付税は平成29年度の算定状況から増となる見込みです。

● 経常的歳出

(単位：千円)

項目	平成29年度 当初予算額	平成30年度 見込額	増減額
人件費	8,344,577	8,288,000	-56,577
扶助費	9,147,324	9,797,000	649,676
公債費	3,170,972	3,049,000	-121,972
物件費	6,978,352	7,065,000	86,648
繰出金	4,292,710	4,345,000	52,290
その他	2,693,000	2,710,000	17,000
経常的歳出合計②	34,626,935	35,254,000	627,065

人件費は職員の新陳代謝により減、扶助費と特別会計への繰出金は、少子高齢化の進行により増となる見込みです。

● 経常的収支及び政策的経費充当可能一般財源

(単位：千円)

区分	平成29年度 当初予算額	平成30年度 見込額	増減額
経常的歳入①	34,728,491	34,992,000	263,509
経常的歳出②	34,626,935	35,254,000	627,065
政策的経費充当可能 一般財源(①-②)	101,556	-262,000	-363,556

用語解説

- ◆**経常的経費**…人件費・扶助費・公債費・物件費・維持補修費などの毎年度継続して定期的に支出される経費
- ◆**政策的経費**…平成30～32年度に新たに立ち上げる事業、既存事業のうち新たな視点や手法で行う事業などの第9期実施計画で推進する事業の経費
- ◆**臨時財政対策債**…地方交付税の交付原資の不足により、地方交付税に代わる地方一般財源として発行が可能となった特例的な地方債
- ◆**扶助費**…社会保障制度の一環として、生活困窮者、高齢者、児童、障害者などに対して行っているさまざまな支援に要する経費
- ◆**繰出金**…主に特別会計に対して支出する経費で、法令などで一般会計から繰り出すことを定められている部分と特別会計の赤字を補てんする部分からなる



「市議会に関する市民アンケート」にご協力を



市議会では、今後の議員定数の検討に関する参考資料とするため、アンケートを実施します。皆様のご協力をお願いします。

期間 11月1日(水)～30日(木)

回答方法 ①アンケート用紙(議会だより11月1日号に折り込みまたは市内公共施設で配布)に記入し、ファクスまたは回収箱へ投函 ②市ホームページの市議会のページ(QRコード参照)から回答 ③無作為に抽出した方へアンケート用紙を郵送

☎ 議会事務局・内線323FAX7182-4057

我孫子市マスコットキャラクター 手賀沼のうなぎちゃんぬいぐるみを販売

販売開始日 11月13日(月) 販売時間 午前9時～午後2時30分

サイズ 高さ約22cm 価格 2300円(限定80個)

※11月17日(金)までは1人1個限り(20日(月)～は個数制限無し)

販売場所・☎ あびこの魅力発信室(市役所本庁舎2階)・内線235



平成30年度予算の収支見通しは 全体で約7億5000万円の財源不足

現時点で算出した経常的経費の収支見通しは左表のとおりです。経常的歳入から経常的歳出を差し引いた結果、約2億6000万円の財源不足となり、政策的経費の財源が生み出せないこととなります。また、今年5月に策定した中期財政計画における政策的経費は財源が約4億9000万円必要とされていることから、全体で約7億5000万円の財源不足が見込まれます。

平成30年度 予算編成方針

さまざまな状況変化や厳しい財政状況を認識し、単年度のみならず持続可能な財政運営を確保するため、次のように予算編成を行います。

- ◎第9期実施計画に位置付けた事業を推進します。
- ◎人口拡大に向けて、我孫子の魅力をさらに高める事業や雇用創出へつながる事業を重点的な課題として取り組んでいきます。
- ◎前例にとらわれない見直しを進め、経常的経費を削減します。
- ◎市民ニーズを的確に反映した重点的・効果的な予算を編成します。

財政調整基金の残高は減少傾向

大幅な財源不足は最終的に財政調整基金を活用し、年度間の財源の不均衡を調整しています。ただし、大規模な災害などに対応できるよう、我孫子市の財政規模では少なくとも約12億円は維持していく必要があります。

平成29年度9月補正予算後の時点における財政調整基金の残高は約20億円となっており、平成28年度末に比べ約8億円減少しています。

	平成27年度末	平成28年度末	平成29年9月補正後
財政調整基金残高	約35億円	約28億円	約20億円

経常収支比率が上昇

経常収支比率は低ければ低いほど、財政の運営に余裕があることを示しています。平成28年度決算では、前年度より2.1ポイント上昇し96.4%となり、今後の財政運営がさらに厳しくなることが見込まれます。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度(見込み)
経常収支比率	94.7%	94.3%	96.4%

平成31年度以降も多額の財源が必要

水害対策や公共施設の老朽化対策に加え、新たな焼却施設の整備などが予定されており、事業実施のため、基金の計画的な活用と財源の確保、経費の大幅な削減が必要です。

予算編成方針・予算要求基準の全文については、市ホームページをご覧ください。市の財政状況や予算編成状況については、今後も随時、お知らせしていきます。

☎ 財政課・内線220

市政ふれあい懇談会 ～ご意見をお聞かせください～

市民の皆さんの意見を市政に反映させるため、市長が皆さんと意見交換を行う「市政ふれあい懇談会」を開催します。市の政策や自分の住んでいる地区の皆さんの意見や要望を聞く良い機会です。若い世代の方、学生の方も、ぜひご参加ください。

日時・場所 下表参照※申込不要(直接会場へお越しください)

共通テーマ 平成30年度予算編成方針概要と予算経常的経費の収支見通し、平成30年度に実施する主な事業

日時	場所	主な地区テーマ
11月11日(土)	10時～12時 近隣センターふさの風	布佐排水路ポンプ場
	14時～16時 湖北台近隣センター	消防施設の整備
11月18日(土)	10時～12時 新木近隣センター	南新木の商業施設
11月19日(日)	10時～12時 天王台北近隣センター	小・中学校の通学区域
	14時～16時 我孫子南近隣センター	

☎ 秘書広報課 ☎7185-1714

〈ピクトグラム〉シンプルなマークで記事の情報を伝えます

- …パブリックコメント
- …お知らせ
- …お出かけ
- …講演・講座・教室
- …募集
- …健康・検診
- …予防接種

平成30年度 予算編成方針を策定
ついでお知らせします。決まりましたので、その概要に